

JAPA VIETNAM 支援 Charity Concert

日本ベトナム民間支援グループ (JAPA VIETNAM) 支援
チャリティーコンサート



すすきだ 真樹

マリンバ・ピアノ



薄田 真

ヴァイオリン



高橋 よしの

チェロ

Program

エルガー：愛のあいさつ
ブラームス：ハンガリー舞曲第5番
ロジャース：サウンド・オブ・ミュージック
ロシア民謡：黒い瞳
モンティ：チャールダーシュ
etc.



《ゲスト》

バオ・ゴック

ベトナム笛

2025 **7.26** sat. 15:00開演 [14:30開場]

カトリックイエズス会岐部ホール404 東京都千代田区麹町6-5-1

TEL: 03-5215-1844 (イエズス会社会司牧センター: 安藤)

入場無料 (全席自由)

※このチャリティーコンサートは入場無料ですが、
皆様からの温かい御支援を心よりお待ちしております。
当日、献金箱を用意しておりますので、
御協力いただけますと幸いです。

主催: JAPA VIETNAM



すすきだ音楽隊プロフィール

すすきだ音楽隊とは

読売日本交響楽団のメンバー・薄田真と、
打楽器奏者・すすきだ真樹の2人が中心となり、
2013年4月より、宮城・岩手・熊本・福島の仮設住宅集会所など、
のべ100公演以上の支援演奏会を行っている。
年々有志メンバーが増え、洋楽器、邦楽器、声楽、時にはダンスや落語も加わり、
毎回形を変えつつ、音楽隊ならではの、ユニークな音楽会を行っている。
コンサートの他に、学校への演奏指導・楽器支援など、被災地に寄り添う活動を行う。
公式ブログ『たいことバイオリンの珍道中』



薄田 真 (ヴァイオリン) Makoto Susukida

岡山市出身。国立音楽大学卒業。1986年読売日本交響楽団入団。
全国47都道府県や海外の公演に参加。
現在、読響エルダー楽員として室内楽で活動する他、
2013年より継続して行っている「すすきだ音楽隊」による
援奏(被災地での復興支援演奏活動)に力を注いでいる。

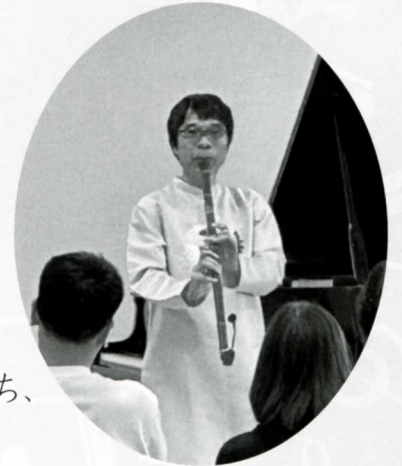


高橋 よしの (チェロ) Yoshino Takahashi

桐朋女子高等学校音楽科卒業後、渡独。
ドイツ国立デトモルト音楽大学卒業。
帰国後は、クラシック音楽を身近に感じてほしいという想いで、
楽器紹介などお話を交えたサロン形式のコンサートを全国各地で開催している。
2023年より「すすきだ音楽隊」のツアーに参加。

すすきだ 真樹 (マリンバ・ピアノ) Maki Susukida

奈良県葛城市出身。東京藝術大学卒業。
フリーランスの打楽器奏者としてオーケストラや室内楽、
スタジオ録音などの活動を行う。
2011年より東北支援活動に力を注ぎ、
藝大同期生有志「TARAT1983」によるチャリティ公演の他、
「すすきだ音楽隊」として東北3県と熊本にて支援演奏を継続。



《ゲスト》

バオ・ゴック (ベトナム笛) Bao Ngoc

幼い頃から笛を習い、様々なジャンルの音楽に興味を持ち、
音楽を通して交流関係を深めている。

■ JAPA VIETNAM (ジャパ・ベトナム) の始まり



20年間ぐらい続いていたベトナム戦争は1975年に終わり、
勝利した共産主義政権の下で次々に、数十万人の国民は
ボートでベトナムを脱出して難民になりました。

日本の港にも1979～80年前半には、
数百人のボート・ピープルが到着しましたが、
あまり歓迎を受けませんでした。

海の危険を起こして、なぜ、大人は子どもを連れて
自分の国を脱出するのか。ベトナム国民の生活は
大変難しいだろうし、頑張っ自立しようとしている
人たちも居るだろうと思っていました。

そこで、日本からなら、少しでも民間協力の支援をと、
JAPA VIETNAMは、創立以来、34年の間、
約1億円の支援金をベトナムに注いでいきました。